

令和4年度小須戸地区文化祭(市民展・芸能祭) 3年ぶりに開催! 出品・出演者募集中

小須戸地区の特徴である「皆で作りに上げる文化祭」を通して、生涯学習の成果を市民展と芸能祭の場で発表してみませんか。

第46回小須戸地区市民展 作品募集

- ・開催日 10月29日(土)~30日(日)
- ・会場 小須戸まちづくりセンター
- ・部門 日本画・洋画・書道・写真・工芸・版画・彫塑・文芸・その他
- ・出品資格 秋葉区内に在住または通勤・通学している方
- ・出品点数 お一人2点以内
- ・展示 出品作品は無審査で展示します
展示期間中の搬出はできません
展示方法は主催者側に一任ください
- ・出品料 無料
- ・申込期間 9月9日(月)~22日(木) (※締切厳守・FAX可)
- ・搬入 10月28日(金) 午後3時~午後8時(予定)
- ・搬出 10月30日(日) 午後3時~午後5時
- ・その他 作品の保全につきましては、責任を持って取扱いますが不慮の災害・事故についてはこの限りではありません

第36回小須戸地区芸能祭 出演募集

- ・開催日 11月13日(日)
- ・会場 小須戸まちづくりセンター 3階 多目的ホール
- ・部門 演奏・唄・踊り・ダンス・体操・その他
- ・出演資格 小須戸文化協会所属団体または秋葉区内で活動している団体(自薦・他薦問わず)
- ・出演料 無料
- ・出演時間 1団体10分以内
- ・申込期間 9月2日(金)~9月30日(金)
(※締切厳守・FAX可)

◆市民展・芸能祭の募集要項及び申込書は下記の施設に備え付けてあります。
小須戸地区公民館・小須戸出張所・小須戸まちづくりセンター 小須戸地区ふれあい会館・新津地区公民館

◎申し込み・問合せ 小須戸地区公民館
〒956-0101 秋葉区小須戸120番地5
TEL 0250-25-5715 FAX 0250-38-5210
Mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

世界的な新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度・3年度と伝統ある文化祭が中止となりました。
常日頃の文化・芸能活動を行っている個人・サークル・団体の皆様におかれましては、この間、活動の披露の場を失うこととなり、「やりがい」や「張り合い」を保つのに苦労されたことと思います。
秋葉区内においても、6月に有観客で行った「秋葉区芸能祭」や、7月に小須戸まちづくりセンターで行われた「まちセンマルシェ」でのステージ発表等、感染防止対策を図り実施されたことから、小須戸地区の文化祭を左記の日程で開催していくことを文化協会・公民館と一緒に決定したところがあります。



小須戸文化協会
会長 杉本 昭彦



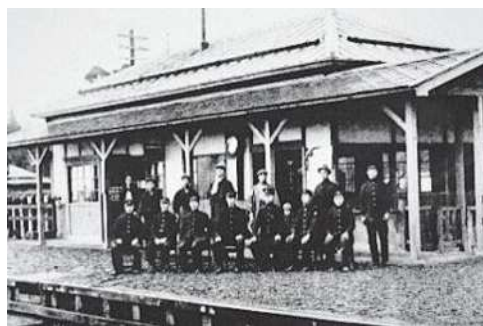
小須戸地区公民館
館長 古川 正利

出品・出演団体の皆様へ 今後のスケジュール	
・9月22日(木)	市民展出品締切
・9月30日(金)	芸能祭出演締切
・10月4日(火) 19:00~	市民展全体会議 まちセン研修室
・10月14日(金) 19:00~	芸能祭全体会議 まちセン会議室
・10月28日(金) 13:30~	市民展会場設営 まちセンホール集合 作品搬入 15:00頃~
・10月29日(土) 9:00~17:00(予定) 30日(日) 9:00~15:00(予定)	小須戸地区市民展
・11月11日(金) 9:00~21:30	芸能祭りハーサル まちセンホール
・11月12日(土) 18:30~	芸能祭会場設営 まちセンホール
・11月13日(日) 9:45~14:35(予定)	小須戸地区芸能祭(※詳細は次号で)
※新型コロナウイルス感染症感染状況によっては中止・変更・延期もります。	

戸地区の文化祭を左記の日程で開催していくことを文化協会・公民館と一緒に決定したところがあります。
これからの小須戸地域の多彩な文化・芸能活動がより一層発展するよう努めてまいります。皆様方からの出品・出演をお待ちしております。

小須戸今昔展 vol.16 「矢代田駅」

(協力:小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブ'S)



①昭和初期

明治30年、北越鉄道開通により開業。明治・大正期には金津の石油積み込みの専用線もあった。



②平成元年(1989年)

駅舎は明治42年に改築され、都度部分的な改築はあったが開業当時の面影を残していた。昭和45年に貨物取扱いを廃止。貨物倉庫は通勤通学の自転車置き場になった。



③令和2年(2020年)

平成19年にモダンな橋上駅になった。エレベーターを備えた東西自由通路が造られたことでとても便利になった。

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ



・Facebookの情報も随時更新中

「居場所」



(トクメイ)さん

ある朝突然、体が動かなくなりました。最初に右足が、次に右腕が動かなくなりました。救急車に乗せられて入院する事になりました。
四ヶ月程の入院生活を送って一時期帰宅した事があった。家に帰ってほっとして、家にはいいなと思った。ところが一泊して病院に帰る時間になっても少しも嫌だとは思わなかった。体を治したい気持ちが強かったのだ。
ろう。病院の自分のベッドに腰掛けたら、ほっとしたような居場所を感じてしまった。
あれから二十年近くなるのだが、長く入院して退院できた時はほっとした話を聞く事があった。その当時は思い出した。一時帰宅してなければ居場所感はずっといたかも知れない。
今、体は思うようではないが、入院生活を送りたいとは思わない。

編集委員のつづやき

マスク顔が当たり前になって久しいが、ワクチン接種も4回目をしてマスクから離れられそうにない。感染前の日常に戻ってほしいと願うばかりだが、前向きに生活をしていく事も考えていかなければならないのでは...。(る)

公民館事業紹介

小須戸地区公民館

ハロウィン読み聞かせ & カボチャランタンづくり

親子でまなでつくろう!

令和4年10月15日(土)

- 日時 1回目: 9時30分~10時15分
2回目: 10時30分~11時15分(各回同内容です)
- 会場 小須戸まちづくりセンター3階 会議室1・2 (新潟市秋葉区小須戸120番地1) ※裏面参照
- 講師 県立植物園友の会事務局 伊藤 泰師(やすのり)さん
- 内容 ハロウィンのいわれについての説明
ハロウィンの絵本の読み聞かせ
カボチャランタンづくり(お持ち帰りできます)
- 対象 小学1年生から6年生の親子
- 定員 各回先着5組
- 参加費 500円(親子1組 カボチャ1個分:材料費として)
- 持ち物 カボチャを持ち帰る袋(エコバッグ等)
- 申込期間 令和4年9月15日(木)~10月7日(金)
- 申込方法 小須戸地区公民館0250-25-5715 (平日9時~17時の間)に希望回・参加者のお名前・ご住所・連絡先電話番号をお伝え下さい。

制作みほん

※新型コロナウイルス感染の拡大状況により、今後 中止・延期もあります。当日、風邪症状(37.5度以上の熱・せき等)のある人は参加できません。

夏休み子ども事業3選

○夏に負けないスポーツ体験
長期休業中のひまわりクラブの児童を対象に8月9日(火)に小須戸地区ふれあい会館で44名の児童が、「ポッチャー」と「カーリンコン」を体験しました。どちらのものを狙ってボールやディスクを投げる力加減で勝敗を分けるスポーツのため、異年齢の子どもが対戦しても、実力差はなく、たいへん盛り上がりました。



○やってみよう科学実験

8月24日(水)・25日(木)に小須戸・矢代田地区の小学生を対象に、新潟薬科大学の先生と学生の皆さんで、「自分の指紋を採取してみよう」「レモンで電子オルゴールはなるのか?」「スライム・スーパーボールづくり」の3つの科学実験を行い、夏休みの自由研究にする子もいました。



○食品サンプルをつくろう!

8月24日(水)に田上町で食品サンプル教室を主宰している藤井裕子先生より、食品サンプルづくりを教わりました。おいしいそうなプチパンケーキと、絵の具の調合がひとりひとり好みが違うため、色とりどりの「映える」クリームソーダが完成しました。「とても楽しかったのでまたやりたい、他のサンプルも作ってみたい」等の感想がありました。



◆小須戸老人福祉センター「リバーサイドシネマ」 次回は10月4日(火)13時半~16時です。「東京物語(1953年制作)」を上映いたします。入浴を伴わない場合入場無料です。お仲間を誘ってお越しください。

小須戸地区図書室 新刊案内

- 【一般書】
- ・『死神を祀る』 大石 大/著 (双葉社)
 - ・『子宝船 きたきた捕物帖 2』 宮部 みゆき/著 (PHP 研究所)
 - ・『夢をかなえるゾウ 0』 水野 敬也/著 (文響社)
 - ・『あきらめません!』 垣谷 美雨/著 (講談社)
 - ・『今日は、これをしました』 群 ようこ/著 (集英社)
- 【児童書】
- ・『きょうは選挙の日。』 塚本 やすし/作 (汐文社)
 - ・『みんなはどう思う? 感染症』 堀川 晃菜/著 (くもん出版)
 - ・『おりがみ大図鑑』 新宮 文明/著 (日本文芸社)
 - ・『6年1組黒魔女さんが通る 16』 石崎 洋司/作、亜沙美/絵 (講談社)
 - ・『6年1組黒魔女さんが通る 17』 石崎 洋司/作、亜沙美/絵 (講談社)

秋葉区健康福祉課「健康ひとメモ」

★子どもの予防接種について★

・赤ちゃんがお母さんからもらった病気に対する免疫は、生後数か月で自然に失われます。子ども自身で免疫をつくって病気を予防していくために、予防接種は非常に効果が高い方法です。

・予防接種には「定期接種」と「任意接種」があります。「定期接種」は、生後2か月から始まります。接種対象年齢であれば無料で接種することができます。母子手帳や市のホームページに予防接種のスケジュールが載っていますので、接種対象年齢を確認し、新潟市が委託している医療機関で個別に受けてください。

・予防接種は体調がよい時に受けましょう。また、母子手帳に接種記録を記入し大切に保管してください。

短歌

額より汗滴らせ鯨汁
飲む男等の昼餼たくまし

氷融けカチリと音する熱帯夜
眠れぬ夜のグラスの中で

降り止まぬ雨にもめげず四方見て
職務果たせり防犯カメラ

とんぼ草朝の散歩に昼顔が
朝露こぼれねじ花ひかる

青空にヒガンバナ咲く秋告げる
情ない背中を押して地蔵様

奉和 保科 浄能 増保 会
登科 崇と 井井 科田
和 崇二 崇お 留 志 修

高橋 キヨ 久保 ミネ子 玲 泉

川柳

新しい花に地蔵もうれし顔
地蔵尊夕日の映える丘の上

南無地蔵忘れぬ内にとなえてる
六地蔵にも香を焚く盆参り

国宝の地蔵に孫の幸祈る
情ない背中を押して地蔵様

奉和 保科 浄能 増保 会
登科 崇と 井井 科田
和 崇二 崇お 留 志 修

俳句

「でべちゃん」の出臍丸出し熱帯夜
夢の中彷徨ふてをり熱帯夜

おはようと声かけて行く日やけの子
心太つるりと逃げて老いを知る

隣人の黄泉の旅立ち菖蒲酒
しみじみと出雲の土用しじみ汁

馬場 中野 本多 吉澤 間野 吉田 風間
綾 太 玲 文 え 松 幸
子 浪 子 子 子 子

文芸欄

俳句・川柳・短歌募集 題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、締め切りは9月22日(木)となります。

知学(地学)健康ウォーク 地域の知られていないお宝探検! 第6弾 「小須戸」編

小須戸の旧町名を巡って、お宝探しをしながら3時間かけて歩きます。みんな楽しく健康的に歩きませんか!

日時 令和4年10月29日(土) 小雨決行
8:30 集合・受付
小須戸まちづくりセンター駐車場 (新潟市秋葉区小須戸120番地1)
8:45 出発
11:45 到着・解散(予定)

行程 まちセン~馬頭観音~本町通り~茂林寺
~蛇神さま~蔵町界隈~まちセン
裏通り小路を通ります。

参加費 300円(保険料・参加賞)当日受付でお支払いください。

募集人数 先着30名(小学生以下は保護者同伴でお願いします。)



馬頭観音

※動きやすい服装と靴でお越しください。
飲み物、タオル等は各自ご用意ください。
予め発熱や体調の優れない場合は参加をご遠慮下さい。
マスク着用等、感染防止対策をお願いします。
今後のコロナウイルス感染状況によっては、やむを得ず中止とする場合があります。

申込方法 10月21日(金)までに下記窓口へ申込書を提出してください。
小須戸まちづくりセンター TEL 0250(25)7069
小須戸地区ふれあい会館 TEL 0250(38)3151

問合せ先 高野 豊 携帯090-4098-4356

